

科目コード	ナンパリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
32025	X-21-B-2-320250				専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員						
韓国語 3 b	吉澤 文寿	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択必修	2年
				×	×	×	
				×	×	×	
				×	×	×	
				×	×	×	

### 授業目的

韓国語 2までの学習に引き続き、日本で出版されたテキストを用いて学習を進める。日本語と対応させて理解することにより、より正確な言語運用能力の習得を目指す。

### 各回毎の授業内容

#### 第 1 回

【授】ガイダンスおよび韓国語 2 の復習

【前・後】予習・復習各 1 時間

#### 第 2 回

【授】第 10 課 現在・過去連体形など（その 1）

【前・後】母音衝突の回避と縮約形、補助語幹-ए-（予習・復習 1 時間）

#### 第 3 回

【授】第 10 課 現在・過去連体形など（その 2）

【前・後】現在連体形（予習・復習 1 時間）

#### 第 4 回

【授】第 10 課 現在・過去連体形など（その 3）

【前・後】過去連体形、回想連体形（予習・復習 1 時間）

#### 第 5 回

【授】第 11 課 未来連体形など（その 1）

【前・後】形容詞の過去連体形（予習・復習 1 時間）

#### 第 6 回

【授】第 11 課 未来連体形など（その 2）

【前・後】特別な敬語（予習・復習 1 時間）

#### 第 7 回

【授】第 11 課 未来連体形など（その 3）

【前・後】未来を表す表現（予習・復習 1 時間）

#### 第 8 回

【授】前半のまとめ

【前・後】予習・復習 1 時間

#### 第 9 回

【授】第 12 課 否定文、禁止形（その 1）

【前・後】안을 用いた否定文（予習・復習 1 時間）

#### 第 10 回

【授】第 12 課 否定文、禁止形（その 2）

【前・後】吳を用いた否定文（予習・復習 1 時間）

#### 第 11 回

【授】第 12 課 否定文、禁止形（その 3）

【前・後】動詞말다 を用いた禁止命令文など（予習・復習 1 時間）

#### 第 12 回

【授】第 13 課 漢語数詞、固有数詞（その 1）

【前・後】漢語数詞（予習・復習 1 時間）

#### 第 13 回

【授】第 13 課 漢語数詞、固有数詞（その 2）

【前・後】固有数詞（予習・復習 1 時間）

#### 第 14 回

【授】第 13 課 漢語数詞、固有数詞（その 3）

【前・後】順序数詞（予習・復習 1 時間）

#### 第 15 回

【授】まとめ（確認テスト）

【前・後】予習・復習各 1 時間

#### 第 16 回

【授】予備日

【前・後】（予習・復習各 1 時間）

### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合 (%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							80
宿題・授業外レポート							10
授業態度・授業への参加							10
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

出席が 2/3 以上の者に確認テストの受験資格を与える。成績は確認テスト、その他の授業中の小テスト、宿題、授業態度などにより評価する。宿題及び小テストは採点後、授業中に返却し、解説する。

### 教科書参考書

熊谷明泰『アリラン 改訂版』朝日出版社、2015 年、2400 円+税。

### 受講に当たっての留意事項

授業時間中に板書した内容は必ずノートをとり、不明な点があれば必ず質問をすること。配布されたプリント、返却された宿題、小テストは再び持参するように指定することがあるため、各自で保管/整理しておくこと。

### 学習到達目標

基礎的な言語運用能力を、さらにステップアップさせることが目的である。日本語と対比させて記憶することで、習得した言語を自信をもって活用し、より実践的なコミュニケーションに役立ててほしい。

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習